（公社）日本冷凍空調学会開催セミナー

CPDポイント 6

最新の冷媒問題への対応と展望 2024

※２０２４年度の最新情報です！【オンデマンド WEB 配信】

主　催：(公社)日本冷凍空調学会 関東地区事業推進委員会
協　賛：(公社)空気調和･衛生工学会，(一社)日本冷凍空調工業会，(一社)日本冷凍空調設備工業連合会，(一財)日本冷媒・環境保全機構
オンデマンド配信：～2025 年 1 月 31 日（金）　まで

パリ協定，モントリオール議定書キガリ改正の HFC 削減スケジュールを実現するためには，微燃性冷媒や自然冷媒を積極的に活用していく必要があります．

2020 年 10 月には，「2050 年カーボンニュートラル，脱炭素社会の実現を目指す」ことが宣言され，更に 2021 年 4 月に開催された気候変動に関する首脳会議(サミット)において，温暖化ガスの排出削減目標を 13 年度比で 46%減を目指すとの表明がありました．それまでの目標が 13 年度比 26%減であったことを考えると 7 割以上の引き下げであり，関係者から見ても挑戦的な目標であることは容易に理解できます．

またフロン排出抑制法も 2020 年 4 月に改正法が施行されてから来年で 5 年が経過し，次の法改正の動向も気になるところです．今後，更なる新冷媒の検討が必要となる状況であり，今回はこれらの取組み状況と将来展望について紹介します．　皆様ふるって参加されますようご案内申し上げます．

1　基調講演			
1.1	冷凍空調用冷媒をめぐる最近の状況と展望	宮良 明男 佐賀大学 理工学部 機械工学部門	約 60 分
1.2	フロン政策の動向	畑下　潔　経済産業省大臣官房産業保安・安全グループ　化学物質管理課　オゾン層保護等推進室	約 60 分
2　冷媒問題への対応			
2.1	冷媒回収を考慮した空調機用冷媒のライフサイクルアセスメント（仮）	伊坪 徳宏 早稲田大学 理工学術院 創造理工学部	約 35 分
2.2	次世代冷媒を用いた空調機の LCCP 評価 ～家庭用エアコン～（仮）	平良 繁治 (一社)日本冷凍空調工業会	約 35 分
2.3	施工現場におけるフロン漏えい対策 ～銅管フレア加工・ろう付技術講習会～	髭分 美次 (一社)日本冷凍空調設備工業連合会	約 35 分
3　次世代冷媒・機器開発の状況			
3.1	IoT 技術を活用した空調機における冷媒漏えい検知技術の開発（仮）	上田 晴康 株式会社 富士通ゼネラル	約 35 分
3.2	欧州向け R290 冷媒ヒートポンプ温水暖房機の開発（仮）	森脇 俊二 パナソニック株式会社	約 35 分
3.3	ヒートポンプシステムのレシーバサイクル化（仮）	加藤 吉毅 株式会社 デンソー	約 35 分

※講演者，プログラム等は予告なく変更する場合があります．予めご了承下さい．

参加費(税込)：本学会と協賛団体の会員 18,000 円　　冷凍技士 10,000 円　　非会員 25,000 円
会員学生 2,000 円　　非会員学生 4,000 円

申 込 方 法：本 Web セミナーは冷凍 CPD 会員登録者のみ受講できます．
未登録者はホームページより「冷凍 CPD 会員」登録後にセミナーにお申し込みください．
申 込 期 限： 2025 年 1 月 15 日（水）

申込 URL ➡ https://jsrae-edu.org/

※　オンデマンド希望の場合は予め【視聴環境確認ページ】より，テスト動画が再生できることを必ずご確認ください．

備　考１：受講する為には，冷凍 CPD 会員の登録が必要となりますが，登録は無料です．
備　考２：申込完了後に届く自動メールから「請求書」がダウンロードできます．
セミナー参加費の振込先銀行口座は請求書に記載されています．
備　考３：お振込み確認後，或いはクレジット決済で申し込まれた方には「領収書」を自動メールでお送りします．領収書も請求書と同様に WEB にてダウンロード，印刷できます．
この領収書は従来のセミナー・見学会参加券同様，５枚集めることで年次大会へ１名無料で参加することが出来ます．（有効期限：セミナー開催日から３年間）